

## 第 29 回 東京都地域冷暖房区域指定委員会 資料（八王子南大沢）

改善報告

## 1. エネルギー供給地域

八王子南大沢地域冷暖房区域

## 2. 改善が求められた理由

八王子南大沢地域は、平成 27 年度より一次エネルギー効率 (COP) の基準値 0.65 を満たしていなかった。(平成 29 年度実績値:0.63)

## 3. 改善対策

エネルギー効率向上に向け、高効率ターボ冷凍機の運転比率を高め、低効率の蒸気式吸収冷凍機の運転比率を引き下げる。

## ◇ 具体的方策

- ・ 2 台あるターボ冷凍機の同時運転を行えるよう不足している受電容量を増す。  
(平成 30 年 5 月に受電容量引き上げ実施:630 kW → 930 kW)
- ・ 冷熱需要が増大する 6 月から 9 月に効率が低い蒸気吸収式冷凍機の運転比率を引き下げ、高効率ターボ冷凍機の比率を高める。

## 4. 改善の結果

H29年度	単位	上期	下期	通年
冷熱販売熱量	(GJ)	15,494	2,030	17,524
温熱販売熱量	(GJ)	2,070	12,046	14,116
販売熱量計	(GJ)	17,564	14,076	31,640
COP		0.67	0.58	0.63

受電容量を 630 (kW) から 930 (kW) へ引き上げを実施



H30年度	単位	上期	下期	通年
冷熱販売熱量	(GJ)	17,747	2,396	20,143
温熱販売熱量	(GJ)	1,725	10,647	12,372
販売熱量計	(GJ)	19,472	13,043	32,515
COP		0.73	0.60	0.67

## 5. まとめ

効率改善に向けて高効率電動ターボ冷凍機の 2 台運転を実施し、蒸気吸収式冷凍機の運転比率を削減した。この結果、一次エネルギー効率が前年度より 0.04 (平成 29 年度:0.63) 向上し、目標値である基準 0.65 を達成した。

平成 30 年度 一次エネルギー効率 (COP) 実績値:0.67

以上